

令和 3 年 10 月 25 日

会 員 各 位

構 造 懇 話 会
会 長 芥 川 真 一

第 520 回 構造懇話会 令和 3 年度 例会のご案内

構造懇話会の運営に際しまして、日頃よりご支援賜り、誠に有難うございます。
標記の例会を下記のとおり開催いたします。
本会も新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取り組みとして、「ハイブリッド開催（会場参加
+オンライン参加）」とさせていただきます。
皆様方には何かとご不便をお掛けする事となり恐縮ですが、多数のご参加をお待ちしております。

記

1. 日 時 令和 3 年 10 月 29 日 (金) 13:30~16:00
2. 場 所 神戸市教育会館 501 号室 (会場参加)
住所：神戸市中央区中山手通 4-10-5 TEL：078-222-4111
URL：<http://www.kobekhall.com/>
(※普段と会議室が異なりますのでご注意ください)

(オンライン参加)

【Zoom による参加（下記の URL をクリックすることで参加できます）】
<https://zoom.us/j/93547510365?pwd=UlpHUIVxYnlTUXM1ODlmTWVjNTZRQT09>
ミーティング ID: 935 4751 0365
パスコード: 137460
オンライン参加の方には、各発表の開始 3 分前に ZOOM のチャットボックスにて資料配布を行います。*

3. 議 題

- 1) 例会 ①部 13:30~14:25
『高力スタッドボルトの研究開発と大規模補修工事への適用』
日本ファブテック株式会社 山本 正寿 氏
休憩 14:25~14:35
- 2) フリートーク 14:35~15:00
『(仮題)「防災・減災」、「循環型社会」に対する橋梁技術者としての取り組み』
(変更する場合がございます)
休憩 15:00~15:05
- 3) 例会 ②部 15:05~16:00
『新阿蘇大橋の計画・設計について』
株式会社長大 西村 一郎 氏

※現在、オンラインでの資料配布方法を検討中です。今回は試行的に ZOOM のチャットボックスで配布を行います。ただし ZOOM の仕様で、ご自身がログインする前のチャットは閲覧することができないようです。幹事が資料を配布した後に ZOOM にログインされた場合、資料を受け取れない可能性がございますので、お早目にログインをお願いします。

【報告概要】

1. 『高力スタッドボルトの研究開発と大規模補修工事への適用』

①報告者

日本ファブテック株式会社 山本 正寿 氏

②報告概要

U リブを用いた鋼床版において、U リブと鋼床版を接合している溶接部にき裂が発見され、さらにそのき裂から U リブや鋼床版へき裂が進展している事象も同時に数多く発見されている。それらき裂を補修する方法のひとつとして、当て板補修が挙げられるが、これまで鋼床版を当て板補修する場合、舗装を撤去し、き裂部の両側から鋼板をあて、高力ボルトで接合する方法が一般的であった。この場合、交通規制を伴う上、舗装の質の低下につながり、走行性を損なう原因にもなっている。そこで、施工性、走行性の向上のため、鋼床版の下面からのみ当て板補修する方法として、高力ボルトに替え、鋼床版下面に高力スタッドボルトを用いることを考え、これまで高力スタッドボルトの研究開発をしてきた。その研究内容とこの補修方法を含めた大規模補修工事へ適用した事例を紹介する。

2. 『新阿蘇大橋の計画・設計について』

①報告者

株式会社長大 西村 一郎 氏

②報告概要

平成28年4月の熊本地震において崩落した阿蘇大橋の復旧橋梁として計画された新阿蘇大橋の架橋位置・橋梁形式の選定経緯、断層と交差する橋梁に対する配慮事項、柱状節理を考慮した土留め工等について説明する。

【会場案内図】



【連絡先】

大日本コンサルタント株式会社 具志 一也

E-Mail : gushi@ne-con.co.jp

Tel : 06-6121-5501 / Fax : 06-6121-5751

構造懇話会 URL <http://www.kozokonwakai.org/>